

追加型投信／海外／株式
JPMインド株
アクティブ・オープン

第 18 期
交付運用報告書

(決算日：2024年1月29日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPMインド株アクティブ・オープン」は、去る1月29日に第18期の決算を行いました。

当ファンドはインドの株式を実質的な主要投資対象として運用を行い、信託財産の成長をはかることを目的とします。

当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL 03-6736-2350

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

am.jpmorgan.com/jp

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。運用報告書（全体版）の閲覧方法：上記URLにアクセス ⇒ 画面右上の検索マーク🔍を選択 ⇒ 当ファンドの名称を入力して検索 ⇒ 運用報告書（全体版）を選択

第18期末(2024年1月29日)	
基準価額	33,532円
純資産総額	18,577百万円
第18期 作成対象期間(2023年1月28日～2024年1月29日)	
騰落率	26.3%
分配金(税込)合計	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIMインド株アクティブ・オープン・マザーファンド（適格機関投資家専用）」は「インド株アクティブ・オープン・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号

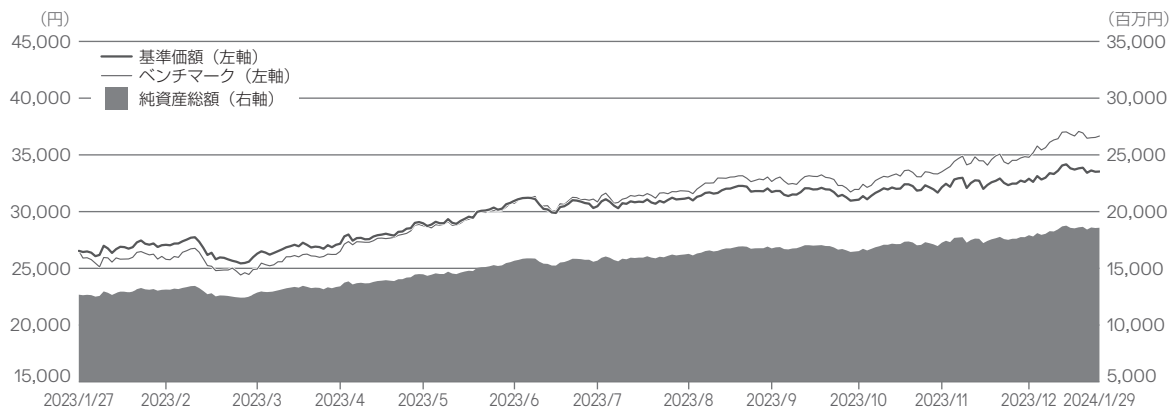
東京ビルディング

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

(2023年1月28日～2024年1月29日)



期首：26,541円

期末：33,532円 (既払分配金(税込)：0円)

騰落率：26.3%

(注) 基準価額は、信託報酬控除後です (以下同じ)。

(注) ベンチマークはMSCIインドア・インデックス (税引後配当込み、円ベース) です (以下同じ)。

(注) ベンチマークはグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) MSCIインドア・インデックスは、MSCI Inc. が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc. は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCIインドア・インデックス (税引後配当込み、円ベース) は、同社が発表したMSCIインドア・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) を委託会社にて円ベースに換算したものです (以下同じ)。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有銘柄の株価が上昇したことや、投資通貨であるルピーが対円で上昇したことなどがファンドの基準価額を押し上げました。

◎1万口当たりの費用明細

(2023年1月28日～2024年1月29日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	591 (279) (279) (33)	1.991 (0.940) (0.940) (0.111)	(a)信託報酬＝(期中の平均基準価額)×信託報酬率 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	11 (11)	0.039 (0.039)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{[期中の売買委託手数料]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	15 (15)	0.051 (0.051)	(c)有価証券取引税＝ $\frac{\text{[期中の有価証券取引税]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	710 (41) (6) (663)	2.392 (0.139) (0.021) (2.232)	(d)その他費用＝ $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用 インド株式のキャピタル・ゲイン課税に対する引当金
合 計	1,327	4.473	
期中の平均基準価額は、29,705円です。			

(注) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

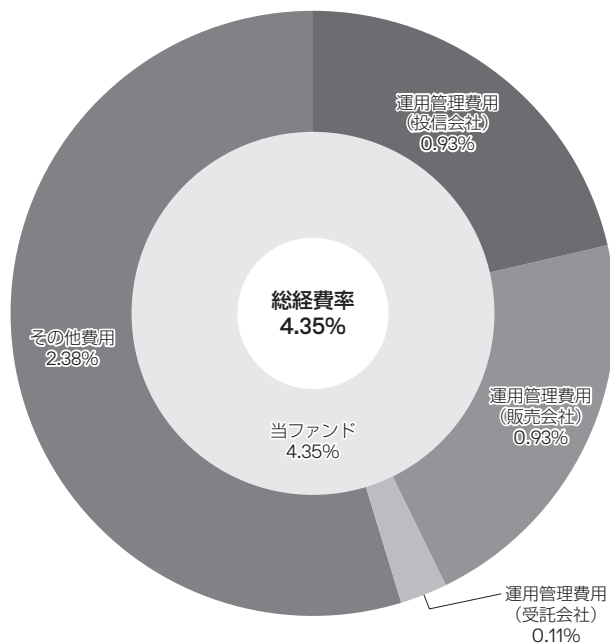
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) インド株式のキャピタル・ゲイン課税は、将来マザーファンドの保有株式を売却した場合に発生する可能性のある税金の支払見込額を、外国税引当金として計上しております。なお、上記保有株式の評価や組入状況により支払見込額が変動します。

(参考情報)○ **総経費率**

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.35%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

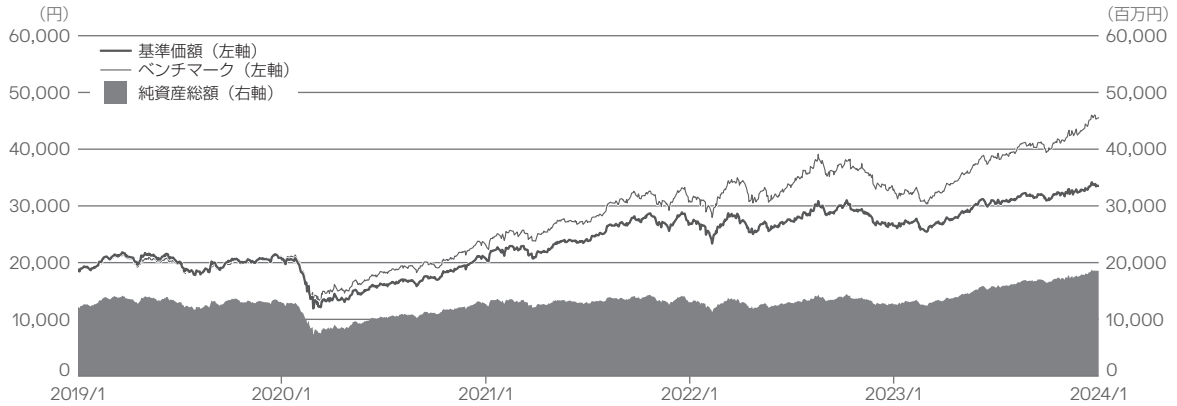
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎最近5年間の基準価額等の推移

(2019年1月29日～2024年1月29日)



(注) ベンチマークはグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2019年1月28日 決算日	2020年1月27日 決算日	2021年1月27日 決算日	2022年1月27日 決算日	2023年1月27日 決算日	2024年1月29日 決算日
基準価額(円)	18,809	20,840	20,737	26,928	26,541	33,532
期間分配金合計(税込)(円)	—	0	0	0	0	0
基準価額騰落率(%)	—	10.8	△0.5	29.9	△1.4	26.3
ベンチマーク騰落率(%)	—	12.3	9.4	33.8	6.6	38.1
純資産総額(百万円)	12,233	13,054	12,700	13,077	12,678	18,577

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

【投資環境】

○インド株式市況

MSCI インディア・インデックス（価格指数、現地通貨ベース）は前期末比で上昇しました。

- ◆期首から3月下旬にかけては、消費者物価指数がこれまでの低下傾向から一転して上昇したことやその他の経済指標が低調だったことなどを受けて、インド株式市場は下落しました。
- ◆その後9月中旬にかけては、消費者物価指数の伸びが鈍化したことや鉱工業生産の改善など堅調な経済指標が好感されて海外機関投資家からの資金流入が継続した中、概ね上昇基調で推移しました。
- ◆9月中旬から10月下旬にかけては、米国を中心とした金利上昇や中東情勢の緊迫化などを受けて投資家のリスク選好姿勢が後退し、海外機関投資家による資金流出が見られたほか、インド中銀のタカ派的（金融引き締めに積極的）な姿勢なども重石となり、市場は軟調に推移しました。
- ◆その後期末にかけては、堅調な経済指標の発表や国内外の投資家からの資金流入、地方議会選挙で与党のインド人民党が圧勝したことなどが支援材料となり、上昇しました。

* MSCI インディア・インデックスは、MSCI Inc. が発表しております。

○為替市況

日銀総裁が緩和的な金融政策を維持したことなどを背景に、インドルピーは前期末比で対円で上昇しました。

【運用経過】

1) 基準価額の推移

- 当ファンド：基準価額の騰落率は+26.3%となりました。
- 組入ファンド：マザーファンドの基準価額の騰落率は+28.6%となりました。

2) 基準価額の主な変動要因

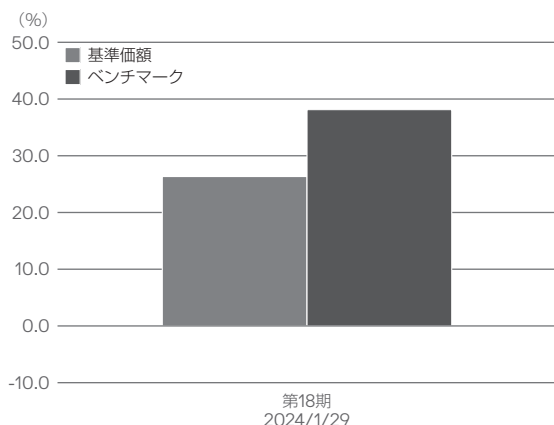
マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有銘柄の株価が上昇したことや、投資通貨であるルピーが対円で上昇したことなどがファンドの基準価額を押し上げました。

3) ポートフォリオについて

- 当ファンド
マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。
- マザーファンド
自動車・自動車部品や商業・専門サービスセクターなどの投資比率が上昇した一方、金融サービスやソフトウェアサービスセクターなどの投資比率が低下しました。

◎当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



○当ファンド

ベンチマークの騰落率は+38.1%となり、ファンドの騰落率はベンチマークの騰落率を下回りました。

○マザーファンド

ベンチマークの騰落率は+38.1%となり、ファンドの騰落率はベンチマークの騰落率を下回りました。

△主なプラス要因

- ・ 素材セクターにおける銘柄選択
- ・ 公益事業セクターのアンダーウエイト

▼主なマイナス要因

- ・ 資本財・サービスセクターにおける銘柄選択
- ・ 一般消費財・サービスセクターにおける銘柄選択

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、無分配といたしました。留保益の運用につきましては、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込)

項 目	第18期
	2023年1月28日～2024年1月29日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	25,957

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆インドは、景気循環的な要因と構造的な要因の両面から他の地域に比べて有利なポジションにあると考える中、2023年は最も成長が著しい経済の一つとなりました。2024年は前年比で6.3%の安定的な経済成長が見込まれ、マクロ経済の底堅さが持続すると見えています。2024年は前半と後半で動きが大きく変化すると見えています。4月から5月に開催予定の総選挙前は、政府支出が成長の原動力になり、選挙後は、特に民間部門から投資が再び加速することが予想されます。
- ◆また、インド企業の収益成長は、金融、消費財、ヘルスケアなど、グローバルと比較して市場浸透率が低いセクターにおいて、今後何年にも亘り高水準で推移すると見えています。インド株式市場の株価収益率は割高感があるものの、前述のセクターにおいて未だ割安な銘柄があると考えています。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

主としてインドの株式に投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

お知らせ

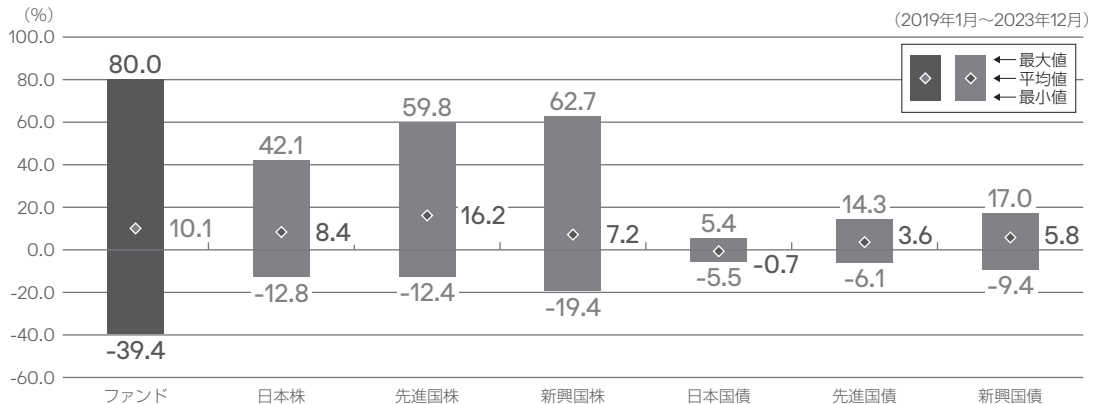
- ・2023年4月27日付けで、運用委託先であるJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドが受領する運用報酬の一部を、運用再委託先であるJPモルガン・アセット・マネジメント(アジア・パシフィック)リミテッドが受領するよう、信託約款に所要の変更を行っています。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、インドの株式を実質的な主要投資対象とし、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に投資することにより、信託財産の成長をはかることを目的とします。	
主要投資 (運用) 対象	当ファンド	GIMインド株アクティブ・オープン・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主としてインドの株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に投資します。
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。原則として、為替ヘッジは行いません。株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	インドを含むアジア地域の経済状況の分析を行い、銘柄選択に生かします。積極的な企業取材*を基に、成長性があり、かつ割安な銘柄を中心に投資します。 *企業取材とは、企業訪問、企業来訪、電話取材等を通じて、企業の情報を得ることをいいます。 為替ヘッジは行いません。株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年1回（原則として1月27日）決算日に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

年間騰落率（毎月末時点）の平均と振れ幅を、ファンドと代表的な資産クラスとの間で比較したものです。



(注)

- ファンドの年間騰落率（毎月末時点）は、毎月末とその1年前における基準価額を対比して、その騰落率を算出したものです。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。設定から1年未満の時点では算出されません。）
- 基準価額は、信託報酬控除後です。
- 代表的な資産クラスの年間騰落率（毎月末時点）は、毎月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。）
- ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の5年間の毎月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
- ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。
- 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

○代表的な資産クラスを表す指数

- 日本株・・・TOPIX（配当込み）
- 先進国株・・・MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）
- 新興国株・・・MSCIエマーシング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債・・・NOMURA-BPI（国債）
- 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-エマーシング・マーケット・グローバル（円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジを行わないものとして算出されたものです。なお、MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）およびMSCIエマーシング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、委託会社で円換算しています。

TOPIX（東証株価指数）は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

MSCIコクサイ指数およびMSCIエマーシング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が発表しています。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しています。MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）およびMSCIエマーシング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、同社が発表したMSCIコクサイ指数（配当込み、米ドルベース）およびMSCIエマーシング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）を委託会社にて円ベースに換算したものです。

NOMURA-BPI（国債）は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社で作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しております。また、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-エマーシング・マーケット・グローバルは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

当ファンドのデータ (2024年1月29日)

◎組入資産の内容

○組入ファンド等

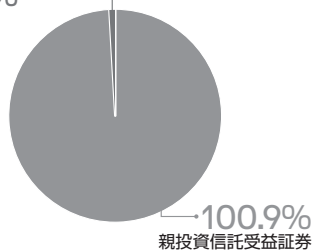
インド株アクティブ・オープン・マザーファンド	100.9	%
その他	△ 0.9	
組入銘柄数	1銘柄	

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

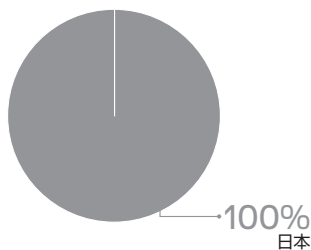
(注) その他は現金・預金・その他資産（負債控除後）です（以下同じ）。

○資産別配分

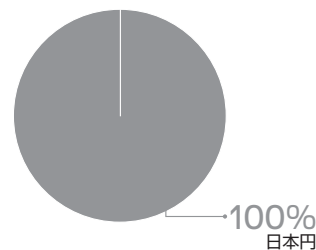
—0.9%
その他



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。なお、当ファンドの実質的な投資内容は、次ページ以降をご参照ください。

◎純資産等

項 目	当期末
	2024年1月29日
純 資 産 総 額	18,577,980,182円
受 益 権 総 口 数	5,540,326,448口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額	33,532円

(注) 当期中における追加設定元本額は1,591,791,534円、同解約元本額は828,458,023円です。

◎組入上位ファンドの概要

◆インド株アクティブ・オープン・マザーファンド (2024年1月29日)

○基準価額等の推移



(注) ベンチマークはMSCIインディア・インデックス (税引後配当込み、円ベース) です。
 (注) ベンチマークはグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○1万口当たりの費用明細

(2023年1月28日~2024年1月29日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	16 (16)	0.038 (0.038)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	21 (21)	0.051 (0.051)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	963 (56) (907)	2.361 (0.138) (2.222)
合 計	1,000	2.450

期中の平均基準価額は、40,800円です。

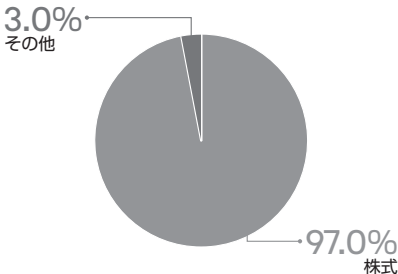
(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
 (注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。
 (注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
 (注) その他費用のその他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用とインド株式のキャピタル・ゲイン課税に対する引当金です。
 インド株式のキャピタル・ゲイン課税は、将来マザーファンドの保有株式を売却した場合に発生する可能性のある税金の支払見込額を、外国税引当金として計上しております。なお、上記保有株式の評価や組入状況により支払見込額が変動します。

○組入上位10銘柄

銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
INFOSYS LIMITED	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	8.4%
HDFC BANK LTD	銀行	インドルピー	インド	7.7
ICICI BANK LIMITED	銀行	インドルピー	インド	7.5
TATA CONSULTANCY SERVICES	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	5.5
RELIANCE INDUSTRIES LTD	エネルギー	インドルピー	インド	5.4
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	5.0
AXIS BANK LIMITED	銀行	インドルピー	インド	4.0
ULTRA TECH CEMENT LTD	素材	インドルピー	インド	4.0
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.8
KOTAK MAHINDRA BANK LIMITED	銀行	インドルピー	インド	3.4
組入銘柄数		38銘柄		

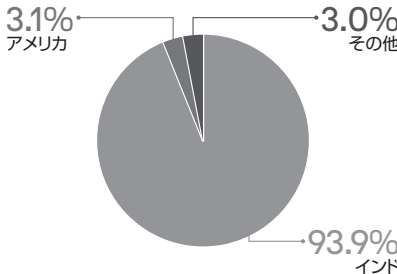
(注) 国 (地域) は発行国または地域を表示しています。
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。

○資産別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) その他は現金・預金・その他資産 (負債控除後) です。
 (注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。

○国別配分



○通貨別配分

